

# ちよい



## 平成23年 弥生校下成人式

今までありかどうござりました、  
これからよろしくおねがいします。  
お世話になりました。  
西永 宇

今日は大層生活を精一杯  
やりた事に何でか挑戦します。  
祝 谷 哲平  
原 俊

マークを下さい  
高成 俊

おめでとうございます!!  
おめでとうございます!!  
高成 俊

おめでとうございます!!  
おめでとうございます!!  
高成 俊

一生無事  
西永 宇

自分のやりたいことを  
思う存分やりたいです。  
岡本 聖希

日々 鍛練!  
鴨田 祐介

常に若くいたい  
武井 紗和子

二十歳うしく生さるるこ  
つ 野 賢人

プロになりました。  
福平 彩

かっこいい大人になりました!!  
正野 拓郎

元気にたくさん笑いたいです。  
子どもと毎日過ごしたいです。  
高橋 洋子

夢

希望

感謝

抱負

安定  
生んがくれてありがた。  
こねがうも強く生きていきます。  
祝 高成 俊

成人として責任ある行動を  
とりまわす。  
中村 拓郎

健康 第一  
山本 道樹

自分より強くなって  
自分の夢を叶えたい。  
岡本 聖希

文えても、たんに感謝した  
びす。  
谷 哲平

東京の都立大にがんばるぞー!  
池野 可里衣

さうに大きく!  
武井 紗和子

平和な世界へ  
石坂 優子

いい人生をありがとう  
高橋 洋子

宇宙に住みたい!  
吉野 拓郎

責任ある行動をします  
祝 高成 俊

たくさん人の支えのおかげで成人することが  
できました。お礼を言わせていただきます。  
岡本 聖希

平成 23 年

# 成人式

1月9日(日) / 10:00~13:30  
於) ホテル日航金沢 鶴の間



## 祝辞(抜粋) 山本 茂館長

二十年前、それまで成長を続けてきた経済(バブル)が弾け崩壊。失われた十年でしたが、その間に大きな進歩・変化がありました。通話機能だけの携帯電話がデジタル化。ワープロ全盛が必須アイテムのパソコンに。インターネットの普及。二十年という時の流れは人類が歩んで来た悠久の時間からすれば、瞬きにも満たない一瞬間でしょう。過去を振り返り未来を考える時いつも去来する想い。まだまだ裕福になり、もっと便利な物を求めたい。その願望は人類の進歩と発展の原動力となりました。それは、美しいと調和。自然を愛で、精神性にも美を追い求め、共に喜び己を磨き、他を思いやりながら和の中で生きる。我々の国を長年形造ってきた部分に豊かさを感じます。一人一人が真の豊かさ・安穏なる心の豊かさを目指し手に入れて頂く事を願っています。

二十年前、それまで成長を続けてきた経済(バブル)が弾け崩壊。失われた十年でしたが、その間に大きな進歩・変化がありました。通話機能だけの携帯電話がデジタル化。ワープロ全盛が必須アイテムのパソコンに。インターネットの普及。二十年という時の流れは人類が歩んで来た悠久の時間からすれば、瞬きにも満たない一瞬間でしょう。過去を振り返り未来を考える時いつも去来する想い。まだまだ裕福になり、もっと便利な物を求めたい。その願望は人類の進歩と発展の原動力となりました。それは、美しいと調和。自然を愛で、精神性にも美を追い求め、共に喜び己を磨き、他を思いやりながら和の中で生きる。我々の国を長年形造ってきた部分に豊かさを感じます。一人一人が真の豊かさ・安穏なる心の豊かさを目指し手に入れて頂く事を願っています。

## 村田彦二さん

若さには勢いが、あり過ちもあるが、目標に向かって進んで下さい。今はデジタル化された社会ですが、仕事を進めていく時には、アナログ(人との会話やコミュニケーション)がとても大切と感じています。優しく思いやりのある弥生の地域で育てられたことを忘れずに、誇りに思ってください。



## プロフィール

県内外で時代劇役者の演技指導に携わる殺陣師。京都の太秦で若年だが師範を務め(七年目活躍している)。

## 謝辞(抜粋) 代表 西永 淳

これからは、成人としての責任を自覚して、皆様の期待にこたえるよう努力して、よりよい社会人になることを、ここにお誓い申し上げます。



本日私たちが、晴れて成人の日を迎えるのを導いてくださった先生方と、地域の方々のおかげであります。それからもうひとつは、愛情深く育てていただいた両親のおかげと、心から感謝したいと思います。

## 先輩(弥生小)の激励

### 長谷有実子さん

大人の仲間入りが出来て嬉しい反面、就職後の不安もあると思います。解らない事を教え助けてくれたのが上司と先輩。入社時はとことん頼って良いと思いますし、メモを取り自分のものにして下さい。イベントも充実させるとストレスも減ります。



ある良い町だ。地元に良かったと思えます。努力は必ず結果に繋がります。常に自分を磨く努力を忘れず、そしてその努力を誉めてください。親から貰った命、大切に、素晴らしい人生を歩んでください。

### 弥生公民館式典

○弥生公民館の成人式は、ホテル日航金沢であった。弥生小学校出身の先輩入りがエールを送り、元ミス百万石の長谷有実子さんを激励し、努力を促す。充実した人生を、と激励。長谷さんは「あらためて金沢の魅力を感じた」とこぼし、晴れ着の女性たちに

### 元ミス百万石も激励

「ぜひ、ミス百万石に応募を」と呼び掛ける場面もあった。また、県内外で時代劇役者の指導に携わる殺陣師の村田彦二さん(左)も祝福の言葉を贈った。

(H23.1.10 北陸中日新聞より)

## 力強い宣言



(金沢市民憲章)



(記念品贈呈)



(明るい選挙)



(グッドマナー宣言)

## 未来を担う 二十歳の門出

時折、みぞれ降る中、昨年に続きホテル日航金沢で新成人三十二人の門出を祝う式典が、中村衛氏の司会で行われた。新成人代表による「金沢市民憲章」グッドマナー宣言「明るい選挙の誓い」「記念品贈呈」に加えて、初めての試みとして、先輩(村田さん、長谷さん)から、若さみなぎる助言・激励が送られた。

# 祝賀会

小学校の思い出  
そして、夢と希望を語る

今日は、よろしく  
お願いします。



頑張っていこう。  
乾杯!



(小学校時代の夢)

## 恩師(弥生小)の激励

西真理子先生

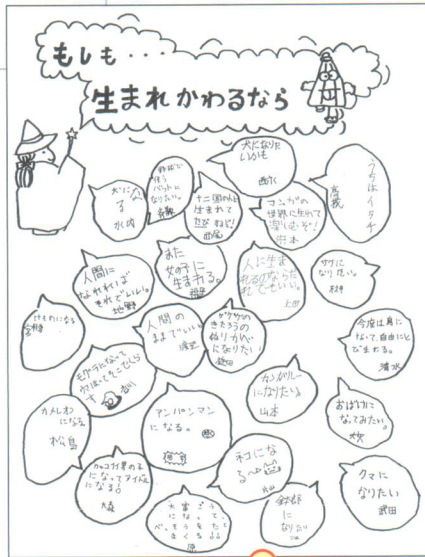
「心に太陽を  
持って」

懐かしい小学校生活、友を助け合い学びがあったことが財産となり、いま自分の道をしつかり歩んでいることでしょ。これからも幾多の困難に負けず、心に太陽を持って未来に羽ばたいてください。

戸田真実先生

「三つの袋を  
大切に」

一つ目は胃袋。何事にも健康第一。二つ目はお袋。家族への感謝を忘れずに。三つ目は堪忍袋。成人になつてキレることは人生を誤ることにも繋がる。幸せな人生を拓かれるよう祈ります。



20歳の夢!



山本先生、  
久しぶり!!



夢を  
追いかけてよう!



## 再会の喜び

祝賀会は上野裕二郎・宮田律子さんの司会で始まった。最初、全員が各々成人を迎えた決意を示そうと提案があり、希望、夢、感謝の気持ちを色紙に書いた。(表紙に掲載)

次に、自己紹介があり進学した人はその専攻分野の、就職した人は仕事の内容を話して、更に、将来の夢も楽しく語っていた。小学校卒業文集が披露され、「もしも生まれ変わったら」魔法が使えるなら何を?などの当時の純粋な夢、身近な思いを懸命に書いた内容が紹介されるたびに、笑いが起き、会場は懐かしさと和やかな雰囲気包まれ、大いに盛り上がった。さらに、西先生の「人生の節目を祝う会」出席できて大変嬉しい。観核会に大声で歌っていたみんなの事、よく覚えています。など思い出を話され、励ましの言葉も贈られた。先生を囲み、シャッターを切り、話も弾み和気あいあいだった。

# コーラスフェスティバル

22団体のコーラスグループが日頃の成果を披露した。弥生公民館からは弥生コーラスが登場。指揮は笠野泰子先生、ピアノは稲田育子先生。「雪の街」（作曲：木下牧子）、「君をのせて」（作曲：久石譲）のさわやかな歌声が会場を魅了した。



## 金沢市公民館連合会 創立60周年記念 第48回金沢市公民館大会 公民館フェア“楽集”

平成23年2月19日(土)・20日(日) 於 金沢市文化ホール

### 創作作品展

市内六十一の公民館の教室で作った作品が大集会室に展示された。弥生公民館からは、絵画・押し絵・押し花の各教室から二十八品を出品した。趣味の域を超えた力作、初めて作った嬉しい小物等、公民館の教室ならではの多種多様な作品が会場いっぱいに並び、訪れた人々を楽しませた。



市内六十一の公民館の教室で作った作品が大集会室に展示された。弥生公民館からは、絵画・押し絵・押し花の各教室から二十八品を出品した。趣味の域を超えた力作、初めて作った嬉しい小物等、公民館の教室ならではの多種多様な作品が会場いっぱいに並び、訪れた人々を楽しませた。

### 芸能フェスティバル

北陸岳水会の詩吟ステージは七番目。お腹から声を出すのは健康にも良いとの紹介から始まりました。おめでたい時に吟ずる「宝船」を羽織、袴の男性陣が謡う中、紫の袴にクリーム色の着物の女性が舞扇をかざし踊る詩舞があり、静と動の融合で観客を惹きつけていました。



今年のキゴ山は積雪2m。雪遊びにはもってこいでした。スノーチュービングはソリと違い弾力性があるので、フワフワと弾んでスピード感をたっぷり味わうことができます。子どもたちは思い思いに、一人用の小さい浮き輪に乗ったり、友達と二つよに大きいものに乗って合ったりして、斜面を下ります。みんなで乗ると楽しさいっぱい。

**スノーアドベンチャー**  
二月十一日(金祝)・十二日(土) 於 キゴ山  
参加児童…三十三名  
保護者…十七名

跳ねたり、ジャンプしたり、ひっくり返ったり。天気にも恵まれ、予定していた行事をすべてこなすことができました。  
(スノーアドベンチャー実行委員長、弥生小PTA弥生っ子パパ代表・安藤利得)



### 金沢市公民館永年勤続役員表彰の方々

このたび、永年にわたり弥生公民館役員として、公民館の三大事業（社会体育大会、文化祭、成人式）をはじめ、高齢者教育部、体育レクリエーション部などの公民館事業部でご活躍された方々が勤続表彰されました。おめでとうございます。そして皆さまのご尽力に感謝するとともに、更なるご活躍を期待いたします。

**15年勤続表彰**  
三国範子 様

**10年勤続表彰**

徳山慎一 様 三国 守 様  
小高明男 様 松田 啓 様  
宮下雅彦 様 中川博夫 様



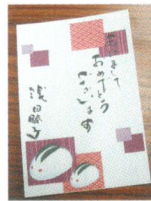
受賞の皆さん（中川さんは欠席）と館長

### 筆文字アートで 年賀状づくり

十一月十六日(火) 二十三名参加  
講師 東沙衣 氏  
東亜沙美氏



独特の筆文字とパソコン入力で年賀状づくりを行った。漢字を右から左への逆書き順が特徴。全体が絵文字のようなアートに仕上がった。参加者は不思議な感覚と新しい体験をしたようだ。その葉書をパソコンに入力し背景画に取り込む。完成した葉書は各々の個性が表現されていてとても良かった。



### 藤のミニクリスマスツリー

十一月三十日(火) 九名参加  
講師 福岡文字氏

ページユの藤で小さな丸いカゴを編み、緑の藤でモミの木を。黄色のお星様をあたまに付けて、電球を入れたカゴをかぶせると、可愛いらしいツリーの出来上がり。藤からまれるほのかな灯りがやさしく、少々いびつでも、素敵なマイツリーとなりました。

# 冬の公民館活動



### 千支の押し絵講座

十月四日(月)十六名参加  
十一月二十九日(月)十五名参加  
講師 荒野欣子氏

恒例の押し絵(今年は兎)に挑戦。細かい作業の連続で、仕上げの過程では、材料の紛失、順序の間違えなど大騒ぎ。完成品を前にし、お互い感想を言いつつ、二十三年は飛躍の年であることを願った。

### 押し花の キャンドルスタンド

十二月一日(水) 六名参加  
講師 杉原浩子氏



ガラスの台の裏側から押し花を貼りつけ、マニキュアで接着。華やかなキャンドル台になります。四角のロウソクに、思い思いの花をのせ、こてで貼りつけると、カラフルなクリスマスキャンドルに変身。スタンドにキャンドルをそつとさせて眺めながら、「火をつけるのがもったいないね」と話しました。

### クリスマスを生ける

十二月十二日(土) 十二名参加  
講師 岡田恵流氏



一年で一番生け花の映える季節にクリスマススをイメージする生け花を習いました。ガラスの器にキリストではマリアを象徴するユリ(ソルボンヌ)を中心に思い思いに生け、作品を見てクリスマスソングを聴きながら紅茶にケーキを食べ、一足早いクリスマス気分を楽しんだ。



## 視聴覚部 やよい写真教室

平成 23 年 1 月 23 日、北国写真連盟参与 富岡省三氏を講師に招き 18 名が写真指導を受けました。作品について、講評をいただきながら、写真撮影時の大切なことを教えていただきました。

作品には品格、人間性も出るとのこと。一期一会、諸行無常、温故知新など先生のお人柄から出る人生訓も学び、楽しく意義深い講義でした。

(村松富美子)

## みどり学級閉級講演会に参加して

長寿の心得と題して、東良勝先生から前向きに生きる為のお話がありました。人の一生は、八色に色分けできる話にはじまり、手先や頭を使い楽しく仲間作りするには、ゲームが有効。キムスゲームで物の形をさがしたり、ストロー2本を使って頭の体操をしたりと、随分刺激を受けました。鮮やかにマジックを披露していただき、和やかに盛り上がりました。先生のお話のように、『良い時期をみてぼちぼち行くよ』と言えるまで人生を全うしたいものです。

(山岡晴子)

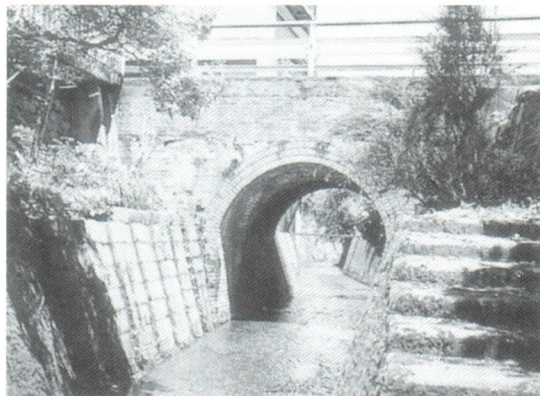
特集

やよい今昔を顧みて かえり

第四回  
弥生の原点

前号に続き雀谷川を紹介します。

雀谷川は長坂用水を源とし、横川大橋  
 辺りで伏見川に注ぐ。長坂用水は、五代  
 藩主綱紀の命により犀川から高低差四十  
 尺もある長坂まで水を引き上げて造った  
 用水である。これにより野田、長坂台地  
 をはじめ泉野、地黄煎、泉までも土地を  
 潤し、農作物栽培に役立ったのである。  
 三百三十数年も前の当時の人たちの知恵  
 と高等技術にはただただ驚嘆するばかり  
 である。その長坂用水は泉野で雀谷川と  
 なる。昔、この川でシジミ貝が取れたこ  
 とから、言葉は訛って「すずめだに」と  
 なったらしいが定かではない。この辺り  
 のお年寄りからは、「ドンド川」と呼ばれ、  
 幼い頃小魚を捕まえて遊んだ記憶がある  
 という。また、地下水が湧き出す所があ  
 り川上では野菜を洗い、下の方では洗濯  
 場になっていた。六斗林の主婦たちは洗  
 い物を入れた籠を抱えて雀谷川で洗濯を  
 した。数人は一緒に洗えるだけの広さか  
 あり、女性の社交の場でもあった。戦時  
 には崖に横穴を掘り、防空壕にしたとい  
 う話もある。冬は雪捨て場。昭和三十  
 二年頃、河川改修護岸工事がなされ、それ  
 まで自然のままだった川の風景は一変し  
 た。崖も川底もコンクリートで固められ、  
 水量は減り、川の側には、「危険」の立て



札が立てられた。雀橋の欄干も煉瓦造り  
 の立派なものだったが、鉄製の味気ない  
 ガードレールになってしまった。長坂用  
 水に始まる雀谷川の傍らで生活していた  
 人達は長年にわたり多くの恩恵を受けて  
 いた。現在は子供たちの遊び場や主婦た  
 ちの洗濯場としては使えないが、綺麗な  
 水も流れ、変わらぬ自然の営みを見るこ  
 とができる。これからも、私たちに恵を  
 与えてくれるであろう雀谷川を綺麗にし  
 ていくのが大切でなからうか？

※平成十二年、十四年、十五年の

奥谷陽一先生と徳山慎一先生の記事  
 から抜粋

弥生校下 新年互礼会

平成二十三年一月二十二日、  
 国際ホテルにて弥生校下新年互  
 礼会が開催された。町会連合  
 会、弥生公民館、弥生地区社会  
 福祉協議会の三団体主催による  
 初の合同互礼会。町会長と役  
 員、各種団体の代表者、百六十  
 人が集まり、お琴、謡曲、木遣  
 りなど芸能が場を盛りあげた。  
 各町会・各種団体が紹介され、  
 来賓の谷本県知事、山野市長  
 他 の祝辞を頂いた。親睦を図  
 りなが

ら、弥生  
 校下の発  
 展とお互  
 いの協力  
 を誓った  
 新年に相  
 応しい一  
 時であつ  
 た。



弥生校下 除雪協力デー

一月三十  
 日三十一日  
 に降った大  
 雪の『除雪  
 協力デー』  
 が、二月六  
 日にあつ  
 た。町会、  
 公民館、各  
 種団体と学  
 生雪かきボ  
 ランティア  
 の合同除雪。学生三十人、ボラ  
 ンティア約四十人が弥生小前庭  
 に集合。山野之義市長の挨拶で  
 スタート。除雪車も入れず、高  
 齢者が多く、通学や歩行がやつ  
 かない、氷結のカチンカチン生  
 活道路と通学路はツルハシ、  
 鍬、そして学生達の若い力で二  
 時間後には、歩きやすい道に復  
 活した。



(H23.2.7 北國新聞より)

皆さんご苦労さまでした。そ  
 してありがとう。

あとがき

梅の開花の便りも聞かれるようになりましたが、一月末の大  
 雪での雪すかしで、つくづく地域の協力とボランティア精神を  
 感じました。雪は解けましたが、これらを残したいものです。  
 私、広報一年目の「かけだし」です。これからも地域の繋が  
 りに一役を担えればと思っております。



(室)